

## 日本における韓国ブームとファッション

### ——新たなメディア環境のなかで服飾を学ぶ若者たち

要旨本文（文字数は自由）

若者を中心に日本に広く影響を与えている文化の一つとして韓国文化が挙げられる。韓国アイドルグループの BTS（防弾少年団）は日本のみならず、世界中に活動の幅を広げている。韓国で放送された Mnet 企画のアイドルオーディション番組「Produce 101」は、視聴者である「国民プロデューサー」の票数によってデビューが決まるというシステムから大きな話題になった。日本でも 2018 年に AKB48 グループとの協力による「produce 48」が放送され、その後に「Produce 101 Japan」、J.Y.Park プロデュースの「Nizi Project」など、日本人のアイドルオーディション番組も大きな話題となった。また Netflix では梨泰院クラス、愛の不時着などの韓国ドラマが人気となり、今や韓国文化は現代ポップカルチャーの多くを占める存在であるといえる。

韓国と日本のアイドルを比べると、もともと楽曲のスタイルの違いがあることもあるが、ファンが求めるアイドル像として韓国では大人でカッコいい女性というイメージがあり、日本では少女のような可愛らしさが求められていると感じられた。現代で、大衆のなかでも韓国ファッションが流行していることから、日本の女性はかわいらしさよりも洗練された美しさを求めるようになってきているのではないかと考えた。

そのようなことから、韓流ブームにはファッションが大きく関わっていると考えた。急速な韓国ブームにファッションがどのように関わっているのだろうか。服飾の学校に通う学生にインタビューをし、SNS の普及も視野に入れながら考察した。